



視聴履歴・視聴者管理機能について

グループ・権限管理

A部門とB部門では見てほしい講座が異なる。といったシーンに対応できるように、グループごとの講座割り当てや閲覧権限が柔軟に設定できます。

グループ管理機能

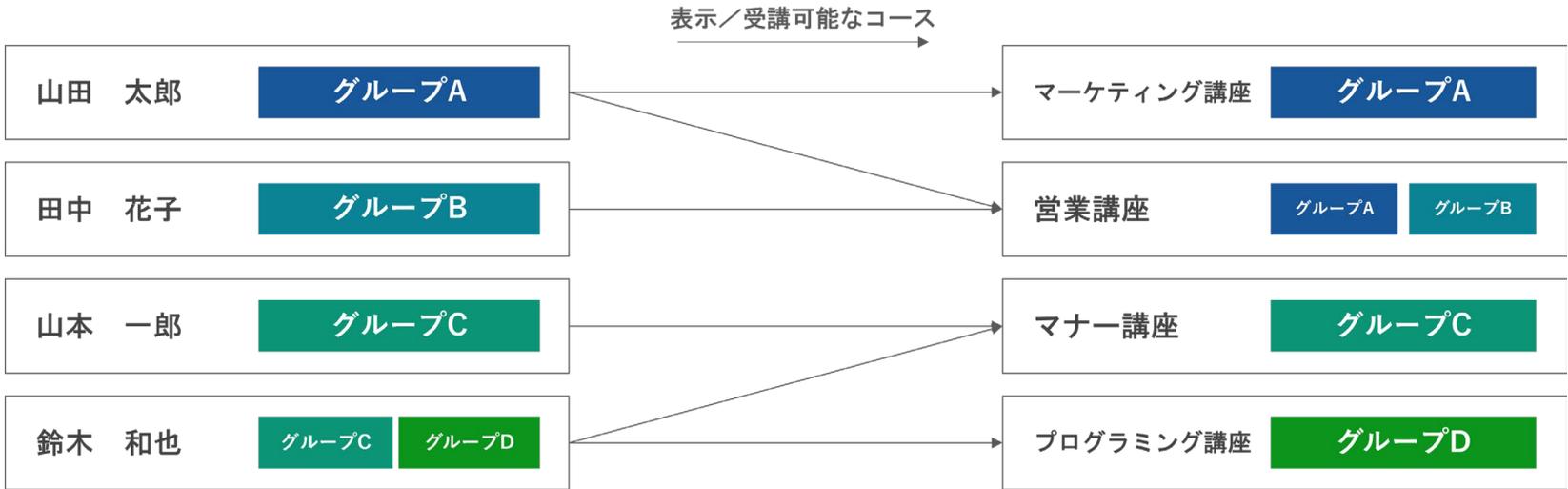
講座の割り当てや、閲覧可能範囲の設定などを「グループ」という単位で行います。各ユーザー及び各コースに「グループ」を設定し、特定の部門のみ閲覧可能な講座を作成できます。トップページの表示内容も「グループ」ごとに変更できるので、まったく異なるサイトを「グループ」ごとに作成することもできます。

権限管理機能

組織での利用に必須な、ユーザーロール、管理者権限の細かい設定が可能です。試験結果は閲覧できても、全講座の学習履歴は閲覧できないような権限を設定したい、「営業部」のグループの受講履歴しか閲覧できないような管理者を作成したい、といった場合に、各権限に応じた細かな設定を行うことができます。

グループ管理機能の詳細

「グループ」機能を利用することで、「特定の人だけに表示／受講させたい」というような「誰に」「どのコースを」「見せる／見せない」設定ができます。



1人のユーザー、1つのコースに対して、複数のグループを設定可能です。

視聴履歴の分析・データ連携

視聴履歴の分析機能

受講者がどれくらい学習しているのかを分析することができます。
環境全体の学習状況はもちろん、ユーザーごと、コースごとのデータ分析も詳細に分析可能です。

管理画面上で確認



管理画面上でデータを確認できます。どの管理者がどの範囲のデータまで閲覧可能かも細かく設定できます。

データ出力



CSVやExcelファイルとして学習履歴や試験結果などの各種データをエクスポートできます。

データ連携



CRMやSFA,人事データベースなどとAPIを通じてデータを連携できます。

受講者の視聴履歴や行動履歴をCSVでエクスポートして他のシステムに受け渡したり、APIで連携できるため、教育に関するデータの活用が可能になります。

その他機能 等

オンライン試験の実施

理解度を確認するための試験を実施できます。
数千人が一斉に受験する試験としても
開催できます。

理解度テスト
制限時間: 60分
残り時間: 58:20

● 【共通】

テストを終了する

【共通】

問1.
以下のデータについて、欠損値を除去するのにFilter Examplesオペレータを 사용합니다。
赤枠で囲っている部分について、適切な条件は以下のうちどれか。

Row No.	Play	Outlook	Temperature	Humidity	Wind
1	no	sunny	?	85	false
2	no	sunny	?	90	true
3	yes	overcast	?	78	false
4	yes	rain	70	96	false
5	yes	rain	68	80	false

フィルタを生成式 filters
Defines the list of filters to apply.

Temperature equals

- equals
- contains
- is missing
- is not missing

▼画像が表示されない場合は、こちらをご確認下さい。

次へ

1 / 20